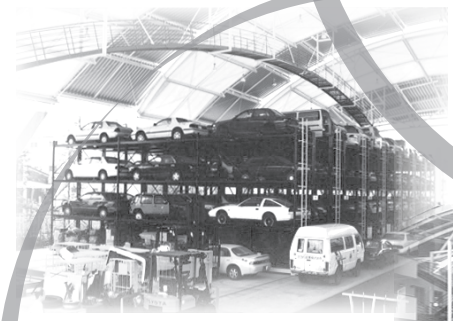
自動車リサイクルパーツの方々と共に 50 年

システムネットワーク化で自動車パーツ業界から大きくその飛躍を期待されている自動車パーツ業界。
各企業のそれぞれが、解体したパーツを、あるいは解体車をいかに管理・展示・保管していくかがポイントになってきます。
省スペースでローコスト管理をし、コマーシャル効果を上げる為に、ＪＡＲＯＣのノウハウをご活用下さい。

WARE HOUSE

売れ筋のエンジン・ミッションを中心とした保管倉庫



SHOW ROOM

廃車を省スペースで保管し、さらに展示場として設営

PARTS SHOP

ＳＨＯＰ機能を持ったパーツ倉庫

JAROC

HP http://www.jaroc.com

リサイクル最前線

大震災の被害から様々な障害を乗り越え発生から１年経った2012年に、ナプロフクシマから生まれ変わったナプロアース（代表取締役社長　池本　篤）。

震災直後は社員を県外へ避難させるなど、しばらくは我慢の日々が続いたが、震災後飛躍し成長し続ける解体工場として、その地位を築いていった。

今回はその成長に至った経緯から、その成長の陰で輝いた企業、ラックメーカー・ジャロックの商品も紹介していく。

会社名	㈱ナプロアース
代表者	池本　篤
所在地	福島県伊達市梁川町やながわ工業団地 63-1
TEL	024-573-8091
FAX	024-573-8092
URL	http://www.naproearth.co.jp/

池本　篤社長

少し離れた場所に新しい在庫倉庫もある

ナプロアースを支えたモノは？

「9割の社員が会社を離れ、今は違う仕事をしています。残った1割の社員と共に震災後1年間かけて今の形にしてきました。現在、社員は45名いますが、その9割は新生ナプロアースになってから入社した若手です。（ナプロフクシマ）創業当時は社員同士の衝突もあって辞めていく社員がいましたが、「私に責は無い」と思っていました。しかし業績悪化に伴い、「このままではダメだ、社員が付いてきてくれない」と思い、様々な勉強会や研修に参加し「和と結を持って接する」という信条で、それまでは怒鳴り散らしていたやり方から変えていきました。そして2011年3月11日、震災が起きたのです……」と池本社長。成長の陰には社長自身の成長もあったと語ってくれた。

旧本社は業務をしていく上で、震災の影響を受けての支障が多く、移転を余儀なくされた。「社員も離れ離れになり、会社も立入禁止区域になり、資材も無い、条件は最悪でした。流石にもうだめかと思いましたが、それを救ったのが社員達の存在でした。『私に付いて来てくれる社員がいる、こんなところで負けてたまるか、それに自分は福島を愛している！』と思い、それと同時に社員達の助けや自分を取り巻く環境に、これまで以上に和をもって接するようにしようと決意しました。震災があったからこそ分かったこともあり、震災が自分を成長させてくれたと思っています。

その後は出来る所から始めて行きました。そして現在の伊達市に場所を見つけ、移転しました。新たな場所で再スタートするにも色々と準備が必要で、人員や機材、当然在庫のラックなど、様々なものが足りていませんでした。在庫ラックの見積もりを多数の業者に出しましたが、震災の影響もあって資金も潤沢にある訳ではないので、投資も最低限にしなくてはいけないという、我々の要求はシビアなものでした。そんな中で最初に対応し自社に来てくれたのが㈱ジャロック（斉藤力丸社長）でした。斉藤社長の行動力と我々の現状を踏まえた提案、そして何よりも震災の影響もあって、風評被害も多い中、駆けつけてくれた心意気に惚れ込んでジャロックに決めました」と池本社長。社長自らが駆け付けるジャロックの行動力に惚れたことを語った。このようにナプロアースの新工場立ち上

新倉庫内もジャロックのメザニンラックとエレベーターを設置している

げからジャロックは深く関わっていった。

ナプロアースの完全効率設計のラック

現在ナプロアースでは総アイテム数9,000点にも及ぶ在庫を保有している。うちNGP在庫が6,000点、ヤフーの在庫が3,000点ほどだ。一日の生産点数は80点ほどで、車両の入庫も同じぐらいある。ニブラを使った解体はしていない。「入庫のバランスを考えるとニブラを使うより手ばらしの方が効率いいし、コスト面でも同じことが言えます」と生産管理の菅野氏。自社に合った最善策を見出すことが出来ている。

同社では大きく分けて3つの棚を使っている。1つがメザニンラック、タイヤラック、そして自動倉庫だ。メザニンラックは3階構造になっており、主に外装や小物が入っている。タイヤラックはタイヤやホイールが入っており、自動倉庫はエンジンなど大物だ。メザニンラックは中二階を創造することが出来、建物確認申請が必要ないこともあって、とても使いやすいラックだ。

そして自分達のイメージでどのようにも姿形を変えることが出来るのも魅力的だ。自動車業界はドアやボンネット、ライトなど様々な形状の部品を扱う。車によって大きさも変わるので、ラックが使いやすいかどうかは大きく仕事の効率が変わってくる。ラックに求めるもの、それは「自分達の使いやすいように」だろう。それだけに自分達の創意工夫でどのようにも姿を変えるメザニンラックは最適なのである。

商品ラックは様々なものがあるが、ジャロックの製品は自社開発で行われており、倉庫の規模、何を入れるか、どのように運用していくかなども導入する企業と一緒に考えて設計されている。実際にナプロアースのラックもジャロックのフルオーダーと言っても過言ではない作りだ。

中二階の作りのメザニンラック、全体の高さも調節できるので三階層にすることも可能。商品棚のボディと呼べる

Rゲートやボンネットなどを保管する棚、専用の仕切りがあり効率的な保管が可能。仕切りも取り外し可能のため、様々なサイズに対応

仕切りを入れることで小物の保管にも対応、仕切りも簡単に取り外しが出来る。

もちろん現場から挙がった声を参考に様々なカスタマイズが施されている。メザニンと呼ばれる大きな中二階スペースを作り、そこへ様々なラックを設置出来るのだ。つまり、「ここにこれがあったら」という要求に応えられるということだ。「このラックになってから効率は良くなりました。3階までありますが、天井からの照明と床が中空になっているので、下からも光が入ってきます。視認性の良さもそうですが、湿気も溜まらずいいことずくめです。今までのラックに比べて、高い位置に商品が置かれていません。せいぜい目の高さ程度ですが、それでも十分に商品が入りきります」と菅野氏。新工場、新ラックのポテンシャルの高さを高く評価している。ジャロックの考える生産性向上を実現させた瞬間である。工場と併設している倉庫とは別に第2倉庫にもメザニンラックを利用している。昇降装置も付いているが、そちらもジャロック製だ。

ラックとは別に仕事の効率を上げているものがある、それがニコパイプだ。使う側の創意工夫で無限の可能性があり、ナプロアースでも様々な場所で使われている。梱包資材、部品棚、乾燥スペースと、用途は多岐に渡る。パイプをジョイントで繋ぐという単純なものだが、創意工夫で様々な形に変化する。ジャロックのこれまでのノウハウが詰まった商品であり、現場に則したすぐれものだ。

中空の床になっているので光が入り通気性が良い

棚のカスタマイズパーツも常備。在庫状況によって使い分け、効率を上げる

ニコパイプを組み合わせて作った梱包資材ブース。エアキャップはここに集約

同じくニコパイプを組み合わせて作った在庫棚。「様々な形状のバンパーがあるがパイプとジョイントのニコパイプならば色々作れるので、これがあると効率が良くなる」と菅野氏

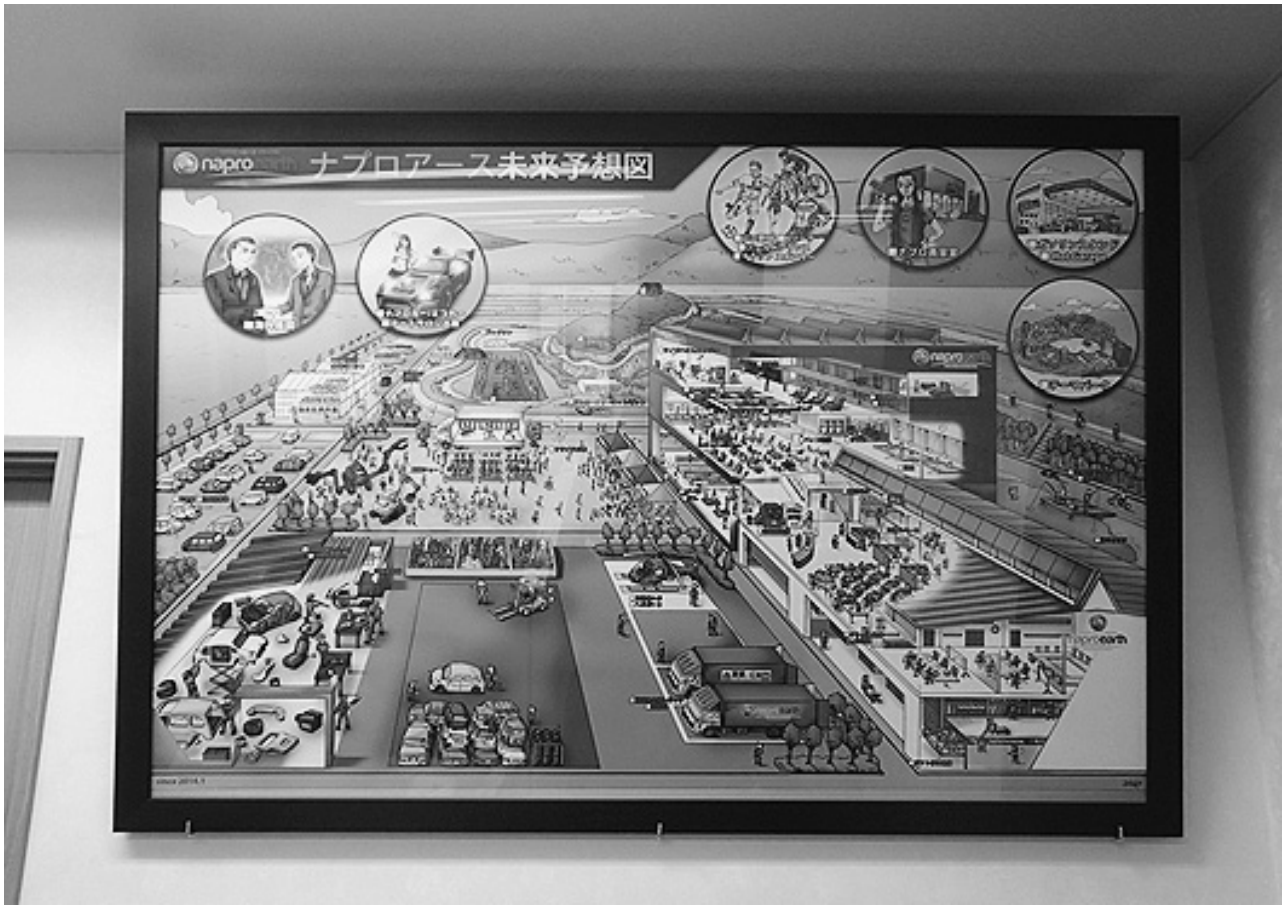
若草色と瑠璃色に込められた想い

工場からラックまでコンセプトカラーで塗装されているのだが、ここにも池本社長の想いが詰まっている。「工場内から外壁まで徹底して若草色と瑠璃色にしました。若草色は大地、瑠璃色は水、日本古来の自然を尊ぶ心を演出し、その中で我々が出来る自動車リサイクルに従事するということを感じて欲しくてこの色にしました。

会社の色の他に制服や下着（初回のみ）の支給、つなぎや帽子も徹底的に社員の目線で使いやすさを追求し、最高級のもので揃えました。投資としては結構な額になります。

これまでの私であれば『そんなものに投資なんて……』と考えていたでしょうが、社員にとって働きやすい環境、仕事に誇りが持てる、使命感を感じながら働く、これらが出来る方法だと思い投資しました。同じように給与体系も見える化をしています。自分の今いる位置が分かることによって、働く意義も見出せるからです。

このように社員にとって働きやすい環境を考えるようになったのも、震災が大きく影響を与えていると思います」と池本社長。震災の影響は様々な形で我々日本人に影響を及ぼした、それがナプロアースのように会社の成長に繋がることもある。同社にとってそれは困難な道の上であったことは言うまでもない。しかしそれは社員の協力や同業他社からの支援、陰ながら支えたくれた企業、そして社長の情熱があったからこそ実現出来たのだ。



入社一年目の社員達が描いた未来予想図、和をもって社員と接し続けた

JAROC

株式会社ナプロアース様の

ユニットメザニンラック・パレットラック & リフト は 私たちが施工させていただきました！

ユニットメザニンラック

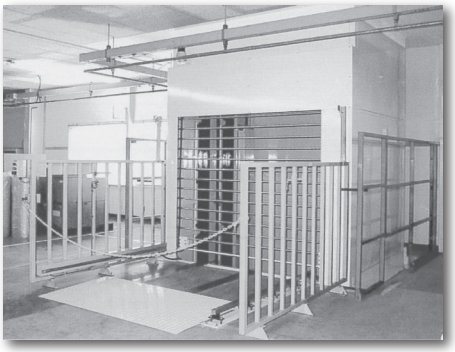
★ 倉庫スペースの有効活用をご提案！

★ ラックパネル構造で部品点数が少なく、組立て、解体、移設が簡易！

パレットラック

★ 自社海外工場での生産による品質向上！

★ 日本国内のメーカー価格よりも 10 ～ 20%（当社比）のコストダウンを実現！



スライドリフター

★ 建築基準法の適用を受けないリフト

★ 既存リフトを改造対応可能でイニシャルコストダウン！

★ 法定点検不要でランニングコストダウン！

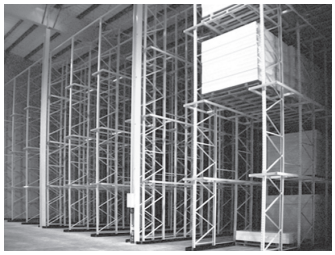
ユニットメザニンラックは、
必要なときに組立・設置ができるので、保管量の増減が激しい倉庫にも適しています。
省スペースのものから相応のスペースまで、必要な時、必要な分の設置が可能です！
（担当営業マン）

●○●○●○●○●○●○●○ 全国どこでも対応します！御見積無料！お気軽にお問い合わせください ○●○●○●○●○●○●○●

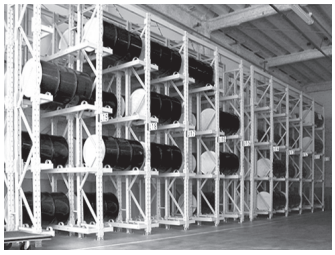
0120-70-3810 http://www.jaroc.com

商品・運用方法・使用目的… お役様のニーズを的確に反映した格納方法をご提案いたします。

◎ パレットラックを利用してドライブインラックやドラム缶ラックに

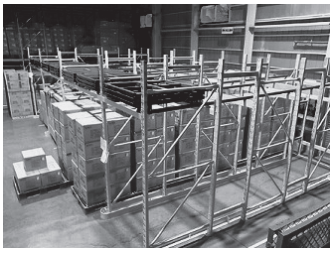


【ドライブインラック】

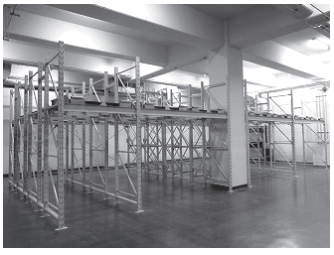


【ドラム缶ラック】

◎ ユニットメザニンラックの上部に搬送装置を設置



【スライド搬送装置付き】



【シフト搬送装置付き】

Thanks & Next 5th JAROC Since 1963 おかげさまで 50 周年

21 世紀を代表する物流創造企業

株式会社ジャロック

HP http://www.jaroc.com FREE-DIAL 0120-70-3810

〒164-0011 東京都中野区中央 2-59-18 TEL 03-3367-3810 FAX 03-5330-7050

BM TRADA CERTIFICATION ISO 14001:2004 UKAS MANAGEMENT 012